

平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年11月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セキュアヴェイル
 コード番号 3042 URL <http://www.secuavail.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 米今 政臣
 (氏名) 三木 亮二

TEL 06-6136-0020

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	303	△18.5	△11	—	△11	—	△12	—
26年3月期第2四半期	372	10.3	11	—	11	—	9	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	△3.81	—
26年3月期第2四半期	3.08	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第2四半期	512	385	75.2	118.74
26年3月期	544	397	73.0	122.50

(参考)自己資本 27年3月期第2四半期 385百万円 26年3月期 397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年3月期	—	0.00	—	0.00	円 銭	0.00
27年3月期	—	0.00	—	—	円 銭	—
27年3月期(予想)	—	—	—	0.00	円 銭	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	800	7.9	1	△95.8	1	△95.8	0	△99.1	0.09

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	3,245,000 株	26年3月期	3,245,000 株
27年3月期2Q	90 株	26年3月期	90 株
27年3月期2Q	3,244,910 株	26年3月期2Q	3,244,989 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
業績予想の前提条件及びその他関連する事項については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、政府による経済対策等の効果により、株価が回復し、景気は緩やかな回復基調にあるように見えました。その一方、内閣府の発表によれば、景気動向指数は下方局面に修正されるなど、先行き不透明な状態が依然続いております。

情報セキュリティ業界におきましては、ITシステムに対するマルウェア等による情報流出やサイバー攻撃による深刻な被害に加え、人的要因による企業秘密の持出し・漏洩・紛失等といった情報セキュリティに対する脅威を実感させる事件事故が相次ぎ、被害規模・被害額の大きさを見ても、企業にとって情報資産の保護が重要な経営課題である、という認識は着実に高まっています。そのため、今後は企業による情報セキュリティ対策費用の支出拡大や、対策要員のアウトソーシング化といった情報セキュリティ対策投資額の増加が見込まれます。

このような環境のなか、当社におきましては、投資先行でこれらをキャッチアップしていくための体制を人的・物的両面から整えることに注力した結果、価格帯が手頃なストック型サービス案件の受注は堅調に推移したものの、売上高をかさ上げする設計・構築案件の受注が競合他社との競争激化により減少となったため、当第2四半期累計期間では売上・利益ともに前年同四半期を下回るという厳しい結果となりました。

これらの結果、売上高は303,345千円(前年同四半期比18.5%減)、営業損失11,963千円(前年同四半期は営業利益11,064千円)、経常損失11,841千円(前同四半期は経常利益11,127千円)、四半期純損失12,368千円(前同四半期は四半期純利益9,998千円)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

流動資産は462,231千円(前期末比31,399千円減)となりました。これは主として売掛金が67,723千円減少し、現金及び預金が31,135千円増加したことによるものです。

固定資産は50,157千円(前期末比776千円減)となりました。これは主として工具、器具及び備品の取得1,437千円と減価償却費1,236千円との差額及びソフトウェアが852千円減少したことによるものです。

この結果、資産合計は512,389千円(前期末比32,175千円減)となりました。

流動負債は119,065千円(前期末比19,977千円減)となりました。これは主として買掛金が34,930千円減少し、前受金が15,372千円増加したことによるものです。

固定負債は8,024千円となりました。

この結果、負債合計は127,090千円(前期末比19,977千円減)となりました。

純資産合計は385,298千円(前期末比12,197千円減)となりました。これは主として利益剰余金が12,368千円減少したことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月12日に発表いたしました「平成27年3月期の業績予想」につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	322,564	353,700
売掛金	145,290	77,566
商品及び製品	3,367	3,918
仕掛品	6	364
原材料及び貯蔵品	2,906	2,522
前渡金	2,389	3,221
前払費用	10,489	20,295
未収入金	6,415	642
その他	201	—
流動資産合計	493,630	462,231
固定資産		
有形固定資産		
建物	50,394	50,394
減価償却累計額	△19,531	△19,636
減損損失累計額	△29,757	△29,757
建物(純額)	1,104	1,000
車両運搬具	2,735	2,735
減価償却累計額	△2,452	△2,452
減損損失累計額	△283	△283
車両運搬具(純額)	—	—
工具、器具及び備品	64,322	65,759
減価償却累計額	△47,357	△48,489
減損損失累計額	△12,487	△12,487
工具、器具及び備品(純額)	4,477	4,783
有形固定資産合計	5,582	5,783
無形固定資産		
ソフトウェア	1,478	625
無形固定資産合計	1,478	625
投資その他の資産		
投資有価証券	4,534	4,705
長期前払費用	273	146
差入保証金	39,065	38,896
投資その他の資産合計	43,873	43,748
固定資産合計	50,934	50,157
資産合計	544,565	512,389

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成26年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,697	24,766
未払金	3,676	5,403
未払費用	13,258	14,321
未払法人税等	4,661	1,827
未払消費税等	5,111	6,571
前受金	35,896	51,269
預り金	1,686	1,830
賞与引当金	14,996	13,074
リース資産減損勘定	59	—
流動負債合計	139,043	119,065
固定負債		
資産除去債務	8,024	8,024
固定負債合計	8,024	8,024
負債合計	147,068	127,090
純資産の部		
株主資本		
資本金	410,800	410,800
資本剰余金	387,800	387,800
利益剰余金	△401,490	△413,859
自己株式	△35	△35
株主資本合計	397,073	384,705
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	422	593
評価・換算差額等合計	422	593
純資産合計	397,496	385,298
負債純資産合計	544,565	512,389

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	372,189	303,345
売上原価	228,850	178,922
売上総利益	143,339	124,422
販売費及び一般管理費	132,275	136,386
営業利益又は営業損失(△)	11,064	△11,963
営業外収益		
受取利息	26	28
受取配当金	4	4
受取手数料	25	34
雑収入	6	54
営業外収益合計	62	121
経常利益又は経常損失(△)	11,127	△11,841
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	11,127	△11,841
法人税、住民税及び事業税	1,128	526
法人税等合計	1,128	526
四半期純利益又は四半期純損失(△)	9,998	△12,368

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失 (△)	11,127	△11,841
減価償却費	2,060	2,215
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,474	△1,921
受取利息及び受取配当金	△30	△33
売上債権の増減額(△は増加)	67,373	67,723
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,349	△524
仕入債務の増減額(△は減少)	△25,437	△34,930
前受金の増減額(△は減少)	8,604	15,372
その他	△9,378	△592
小計	57,143	35,469
利息及び配当金の受取額	35	33
法人税等の支払額	△1,011	△3,097
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,167	32,404
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,275	△1,437
差入保証金の差入による支出	△57	—
差入保証金の回収による収入	—	169
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,332	△1,268
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△15	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△15	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	50,820	31,135
現金及び現金同等物の期首残高	272,245	322,564
現金及び現金同等物の四半期末残高	323,065	353,700

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。